

## 2学期通知表数値から推測できる内申点評価

2学期最大のヤマ場「期末テスト」が始まりました。特に受験生にとってはこのテスト結果が通知表数値に大きく関わります。1学期と2学期の通知表を元に各教科の内申点数(5段階評価)が決まります。

- 1学期「4」→2学期「4」の生徒は90%内申点が「4」です。
- 1学期「3」→2学期「4」の生徒は70%「4」
- 1学期「4」→2学期「3」の生徒は50%「4」

5教科の内申点は最終的に1月冬休み明けの課題テストで決まります。したがって、1学期の通知表数値を思い出して、「3」の教科を優先的に勉強してください。特に実技教科においては数値を「1アップ」するだけで内申点は「+7.5ポイント」あります。本番入試では2倍の「+15点」に相当します。いま一度、1学期の通知表を見て何を上げるべきか検討しましょう〔野垣勝彦〕

11/26	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 期末直前ゼミ
27	日	第2回三田祥雲館模試 ウクライナ講演会
12/1~4		教育相談会【授業なし】
4	日	中3公開テスト【会場受験】 自習室開室(12:00~18:00)
5	月	冬期講習新クラス発表
10	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 新高1進学保護者会
11	日	自習室開室(12:00~18:00) クリスマス緑日【予定】
17	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
18	日	自習室開室(12:00~18:00)
19	月	冬期講習スタート
24	土	自習室開室(11:00~19:00)
25	日	自習室開室(11:00~19:00)
30	金	年末年始絶対合格感動合宿①
31~1/2		【休室】

## 奇跡を待つより地道な努力

冬が近づいてきました。この時期になると、一発逆転の奇跡を求めたりギャンブルに出たりする受験生が増えてきます。もちろん、「努力」によって一発逆転することは可能です。しかし、結果を出すために必要なトータルコストはいつ始めても同じです。つまりあとから始める場合はその密度を濃くする必要があります。密度の濃い努力というのは相当な疲労を伴います。そのため、「奇跡」にすぎるとする人が出てくるのでしょ。

さて、そうは言っても奇跡が起こらなければどうにもならない人もいます。そんな人はこう考えてください。奇跡を待つのではなく、奇跡を当たり前前の結果にしてしまうのです。密度の濃い努力によって。〔金子祐太〕



11月8日は、何と442年ぶりの天体ショー『皆既月食&惑星食』。この日は、特進館学院の反射望遠鏡が大活躍。木星のまわりを回る衛星まで観測することができました。

**10月の“自習王”決定!**

★中学生の部  
中3 下村 奈都 **145.4 時間**

★高校生の部  
高3 細谷 悠人 **129.3 時間**

## 見限りを付けるな!

当時中学1年生の私は、「国語の点数が悪いのは人の気持ちを理解できないからだ。」とテストの反省をした。それに対して、担任だった恩師は「自身の能力に見限りを付けると人はホントにダメになってしまうからね!見限りを付けるような年ではない。」とコメントを残しました。その恩師は今年度にご勇退されましたが、そのコメントは今でもキョーレツな効果を発揮しています。〔上田智仁〕

**12月分 11月28日(月)**

学費の振替

12月19日(月)より冬期講習会を実施いたします。先日よりお子さまを通じてご案内をお渡ししておりますので、ご確認ください。なお講習費につきましてはお手数ですが記載の当学院指定口座までお振込みをいただけますようお願いいたします。

## 対面とオンライン 真の違いは…

コロナ禍でオンラインが標準となりつつありますが、「対面」と「オンライン」は、はたして同じなのでしょうか? ある学者が、対面会話とオンライン会話との、それぞれの脳波の反応を調べた結果、大きな違いがあることがわかりました。対面では、参加者同士の間で“共感”が生じますが、オンラインではそれが生じない…その原因は、次の2つにあるようです。

- ①コミュニケーションの基本は「相手の目を見る」ことですが、オンラインでは視線が微妙にずれるので、会話に大きな違和感が生まれる。
  - ②通信速度が多少ズレてしまうので、脳波は粗い電子的な紙芝居のようにしか反応せず、相互の信頼関係が生まれにくい…とのことです。
- また、「オンライン」と「スマホ」で脳への複合的リスクも高く、「携帯・スマホを長く使う生徒ほど成績が悪い」などのデータもあり、「SMSメッセージのやりとりは、学力低下効果が大きい」、「スマホで調べるのと、紙の辞書で調べるのとでは“記憶の再生力”が違う」などの弊害もあるようです。耳に痛い話ですが、私たち学習塾においては、わかりやすく学習指導を行うのとあわせて、『ITツールとの上手な付き合い方の指導』を強化することも、今後重要な取り組みであると考える今日この頃です。〔北村昌弘〕



**代表北村の独り言**  
福岡や静岡で起きた通園バス内置き去り事件を受けて、特進館の全送迎バスに「車内置き去り防止装置」を設置完了。なかなかのスクレモノです!

**特進館予備校 2023春 全面リニューアル**

**編集後記** コロナ禍で中止が続いていた「トライやるウィーク」が3年ぶりに実施されました。我が家の娘もワクワクしながら事業所を決め、道順や交通手段を調べていました。バス通学のためバスには乗り慣れているものの、中学校より先のバス停まで乗るのも、神戸電鉄への乗り換えもひとりでは初めてのことばかり。緊張しながらのスタートでしたが、事業所のかたにいろいろな経験をさせていただき、毎日楽しい報告と翌日への課題を話してくれました。受入先の事業所の皆さまは大変なことばかりだと思いますが、親としては貴重な1週間に感謝です。